

# カメラスケッチ



## 努力の成果アリ! 生活習慣病予防運動教室

12月20日、保健福祉センターで、生活習慣病予防のための「運動教室(休日コース)」最終回が行われました。全8回にわたって、専門家の指導のもと運動を続けた参加者は、第1回に計測した体力テスト数値と最終回のもの比べ、満足そうに成果を比べ合っていました。

◀引き締めましたね!

## X'マスコンサートを薬科大生がプロデュース

12月21日、新津市美術館で、Two Flute Ensembleによるコンサート「大バッハとその息子達」が行われました。新潟薬科大学の教養科目で「コミュニケーション論」を学び、コンサートの舞台裏の仕事を担当した学生の一人、桜井美仁さんは「ふだんクラシック音楽とは無縁な学生生活を送っているの、うまくいか不安でした。来場者の方に『よかった』と言ってもらえたので、学生生活のいい思い出になりそうです」とほっとした様子でした。来場した約160名の人々は、美しい古楽器の調べを楽しんでいました。



◀尿投入のデモン  
ストレーション

## 全国初のし尿処理施設が完成しました!

1月9日、新津浄化センターで、老朽化した従来のし尿処理センターに代え、市と県共同で建設を進めてきた「し尿受入施設」のしゅん工見学会が開催されました。この新しい施設では、設備投資と処理の軽減化を図るため、全国で初めてし尿等の受け入れ(市)と下水道処理(県)が、行政の垣根を越えて一体的に行われることになります。

## 献血セミナー「人と人、その命のあいだに」

新津工業高校で1月14日、21日の2回にわたり、この春巣立つ3年生を対象に市献血事業推進協議会主催の献血セミナーが行われました。2回目となる21日は、電気科と電子科の2クラス約60人が県赤十字血液センターの職員から献血の大切さや、若い世代で増加しているHIVや肝炎などの感染症の現状とその予防方法についてビデオを交えた講義を受けました。講演を聞いた生徒からは、「まだ、献血をやったことがないので、機会があったらぜひ協力したい」といった感想が聞かれました。



新津の「今」を伝えます

新津市内の各世帯に配布されている『広報にいつ』では、この欄に市内業者などの広告を掲載していますが、インターネット版『広報にいつ(PDFファイル)』では市からのお知らせなどを載せています。

# あすなろ



第35本目

和泉 あすかさん(19歳)  
(ペンネーム:あまがき いずみ)  
第6回にいがたマンガ大賞 大賞受賞  
日本アニメ・マンガ専門学校生(山谷町1)



「第6回にいがたマンガ大賞」で、三百三十五点もの作品の中から大賞に輝いた感想は? 最終審査の会場が、今通っている専門学校だったのですが先生から「最終審査に残っているから来なさい」と言われた時に、「何か賞を取れたのかな?」とは感じていました。でも、まさか大賞だったとは思いませんでした。驚きでよく覚えていないのですが、審査員をされていた

た水島新司先生から、「構図がいいね」と言われたのがうれしかったです。 「天吹云泉(あまがき いずみ)」というペンネームは、どうやって決めたのですか? インターネットで姓名判断を調べて決めました。「モーニング嬢」という名前も、最後の「ム」はなかったという話を聞いて、「こういうのも大事なかなと思っただんです(笑)」。 あすかさんの描くイラストは、可愛らしくて、人物の複雑な動きも自然で上手ですね。 絵は物心がついた時から、よく描いていたようです。父が勤務先から持ってきてくれた大きな紙や新聞のチラシ、学校ではテストの答案用紙の裏に...と、いろんなところに描いていました。次第に「マンガ家になりたい」と思うようになって、中学二年生ころからは、お小遣いの中から少しずつ本格的な道具を買いそろえて描き始めました。 イラストを描く道具の中には、指の関節まで動く人形(デリタードール)がありますが、私は人形を使わずに、頭の中で想像して描くことが多いです。父が、「インテリアに...」と買ってきたものがありますが、本来の用途には使われず、家で、はにわの人形と踊っています(笑)。



和泉あすかさんのイラスト

「マンガ家になりたい」という気持ちで、家族も見守ってくれている感じがしますね。 両親からは、「やりたいようにやりなさい」と、言われていきます。初めのころは、美大への進学も考えたことがありました。が、今は専門学校での毎日の授業も、同じ夢を持った友だちとの時間もとても楽しいです。

第6回 にいがた マンガ大賞 フェスティバル

和泉あすかさんの作品をはじめとする第6回にいがたマンガ大賞受賞作品のほか、スペシャルイベントとして、新津市出身の漫画家高野文子さんの原画展、新潟出身の漫画家によるイラスト展なども開催されます。

と き 2月7日(日)・8日(月)  
午前10時~午後5時30分

と ころ りゅーとびあ  
(新潟市民芸術文化会館)

問い合わせ にいがたマンガ大賞実行委員会事務局(新潟市役所文化振興課内、☎025-226-2153)へ。

「大賞をとって、周囲の反響はどうでしたか?」 雑誌社からも電話をいただいたし、周りの友だちもとても喜んでくれました。でも、同じクラスにはもうプロデビューできる賞を取った子もいるので、私も早くプロのマンガ家になりたいです。 「これから、どんなマンガを描きたいですか?」 恋愛やファンタジーをテーマにしたものを描いていきたいです。最後は主人公が成長するよくな:ハッピーエンドがいいですね。 私のマンガを読んでもくれた人の心を、ほのぼのと温めたり、勇気づけたりすることができたらいいなと思っています。

緑の風薫り 笑顔ゆきかう ふれあい文化都市

## にいつ 新津

新津市第3次総合開発計画:平成7~16年度

- 水と緑のまち 快適で安らぎが漂うまち
- 人が輝き活力のみなぎるまち
- にぎわいと交流のまち
- 明るく元気なまち 健やかで優しさが響きあうまち
- 豊かな人間味と文化の薫るまち
- 個性豊かな文化のまち